

薬物乱用は 「ダメ。ゼッタイ。」



「正しい知識」と「断る勇氣」

若者を中心に**大麻の乱用**が拡大しています！

大麻を使用すると吐き気や錯乱、パニック発作などを起こすほか、長期間使用することで、認知機能障害や記憶障害、薬物依存症を引き起こすなど大変危険です。

「一度くらいなら」という軽い気持ちで、身体に重大な障害をまねく恐れがあります。

誤った情報に惑わされないでください！

インターネット上には、「海外で合法だから安全。」、「大麻は身体への悪影響がない。」、「依存性がない。」などの誤った情報が流布されており、若年層における大麻乱用の拡大が深刻な問題となっています。

学校等で行われる薬物乱用防止教室を通じて、正しい知識を身につけましょう。

大麻を含んだ製品もあるので、気をつけて！！

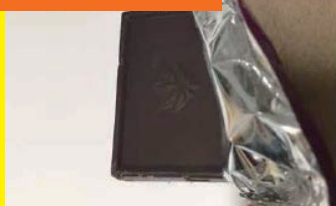
たいま
大麻ワックス



たいま
大麻クッキー



たいま
大麻チョコレート



たいま
大麻キャンディー



※写真提供：厚生労働省

熊本県薬物乱用対策推進本部 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県実行委員会
熊本県薬物乱用防止指導員連合協議会 ライオンズクラブ国際協会337-E地区

誘われてもキッパリ NO!

ダメされないで!

やせられるよ!

スッキリするよ!

一回だけなら大丈夫だよ!

合法だから大丈夫だよ!

嫌なことを忘れられるよ!

勉強に集中できるよ!

みんなやっているよ!



保護者の方へ

インターネットの普及等により、これまで以上に薬物乱用は身近な問題となっています。

子供たちが、正しい判断をし、乱用薬物に好奇心や興味本位で手を出さないよう、日頃から家庭でも、薬物問題について話し合っていただきますようお願いします。

薬物乱用の悪循環



負の連鎖から抜け出すことは難しい!

薬物依存

薬物をやめようと思っても、自分ではコントロールできずにやめられない状態のこと。

耐性

薬物を繰り返し使用するうちに、同じ量では効かなくなり、使用量が増えていくこと。

覚醒剤

「エス」、「スピード」という名前で出回っており幻覚や妄想、記憶力の低下等を引き起こし、さらには覚醒剤を使用していない時も、突然、幻覚や妄想が起こる「フラッシュバック」という後遺症に悩まされます。



MDMA

別名「エクスタシー」「バツ」「タマ」と呼ばれ、ハート型や三角形のもの、ピンク、オレンジといったカラフルなものがあります。危険な薬物ではないと思うかも知れませんが、MDMAは化学合成の麻薬です。



危険ドラッグ

使用すると脳に作用し、意識障害やけいれん、呼吸困難、嘔吐などが起こると言われていますが、どんな症状が出るか予測不可能です。「脱法」や「合法」という言葉に惑わされて、手を出さないでください。

